

式 辞

やわらかな日差しに、春の訪れを感じる今日のよき日、義務教育のすべての課程を終え、ただいま卒業証書を授与された卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。

本日ここに、枚方市立第一中学校 第七十七回、卒業証書授与式を挙行するにあたり、

枚方市議会 議員 前田 富枝 様

枚方市議会 議員 大地 正広 様

枚方市議会 議員 一原 明美 様

をはじめご来賓の皆さまにおかれましては、公私ご多用にもかかわらず、ご臨席賜りましたこと、高いところからではございますが、謹んで厚く御礼申し上げます。

また、保護者の皆さま、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。

教職員を代表し、心からお祝い申し上げます。

多感な時期を経て、立派に成長されたお子様をご覧になられ、感慨もひとしおのことと存じます。

心よりお祝い申し上げますとともに、これまでの本校の教育活動に対し、格別の御理解・ご支援をいただきましたことに改めて感謝申し上げます。

さて卒業生の皆さん

『この第一中学校で クラス活動をはじめ様々な体験を通して 知恵の力を伸ばし 将来豊かな人生を切り開くことのできる「生きる力」を育むことができるよう、しっかり学んでください。』

これは皆さんの入学式で、前任の若田校長先生がお話された言葉です。それから3年、皆さんは、クラス活動等を通じて、着実に力をつけ成長し、義務教育を巣立つ卒業生となりました。

卒業生の皆さん、思い浮かべてください。中学校生活を振り返ってみますと、1年生時は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、活動に制限がありました。2年生・3年生と進級するごとに制限も少なくなり、各行事が行われました。体育祭では、各種リレーや、2・3年生の学年レクでも恒例となった綱引きで競い合い、2年生以降では8の字跳びも白熱した競技となりました。文化祭は、1年生で貼絵の作成、2年生から素敵な合唱を披露してくれました。校外学習は、1年生で奈良に行き、2年生は滋賀でドラゴンボートやカヤックを体験しました。声をあわせてボートを漕ぐのは爽快な気分になりましたよね。そして、3年生の修学旅行です。ニジゲンノモリ、タネノチカラでの作業、神戸散策と楽しかったり、ヘトヘトになったりしました。クラス・ミーティングでは、みんな考えていることや悩んでいることなど、クラスの仲間のことを知ることができたことでしょう。そして、1日目に行われた学年レクでは、エントリー制でみんなの前でパフォーマンスを行い、大いに盛り上がり、いい思い出になっていることと思います。日々の学習においては、キャリアアッププロジェクトや総合発表会で、課題解決に向けて、悩み、考え、立派な提案をしてくれました。キャリアアッププロジェクトにご協力いただいた企業の中には、社員として迎えてもいいですか、と言ってもらえるほど、発表内容を評価してもらえました。また、各教科の授業でも、班単位でホワイトボードを真ん中に置いて課題に取り組み、解を導き出していました。この3年間で皆さんは、クラス活動をはじめ様々な体験をしてきており、知恵の力を伸ばせているはずです。

変動性、不確実性、複雑性、曖昧性の時代と称されるように、先行きが不透明で将来の予測が困難な未来社会を迎えようとしています。このような中、自分自身の良さや可能性を認識するとともに、他者を尊重し、多様な人々と協働しながら、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることを求められています。皆さんは、生活や社会の中から解決すべき課題を見出し、自分事として考

え、いろいろな立場の人が協働的に話し合い、納得する答えを生み出す力を、着実に身につけていています。それは、先ほどの振り返りにもありました、各教科の授業や総合的な学習における活動が証明しています。この力は皆さんの宝です。これからも育てていってください。

もう一つ、クラス活動を通じて皆さんの宝になっていることがあります。それは、友だちであり、仲間です。クラス活動、部活動、お昼休みの時間などを、楽しく笑ったり、励まし合ったりして過ごした仲間を大切にしましょう。一人の力には限界がありますが、複数の人が力を合わせると、より大きなことを成し遂げることができます。一人では解決が難しいことも、助け合うことで乗り越えることができ

ます。これからも友だちを大切に、宝を増やしていきましょう。

学校以外の場で頑張っている卒業生を含め、すべての卒業生の皆さん、何かを新たに始めるのも、「これから」なのです。楽しいことも厳しいことも、いろいろなことが待ち受けていることでしょう。それでも、厳しい冬はやがて必ず春となります。厳しさも乗り越えて、美しい桜の花を咲かせましょう。先生たちは、すべての卒業生の皆さんが幸せになるよう応援しています。皆さんに出会えて、よかったです。

さあ、卒業生の皆さん、新しい世界に向かって、堂々と
一歩ずつ進んでいきましょう。

ひとりひとりの輝かしい未来と幸せを心よりお祈りし、
式辞とします。

令和六年三月十三日

枚方市立第一中学校 校長 棧敷 勝